

みやこ町農業委員候補者推薦及び応募状況

区分		推薦者(推薦をする者)									候補者								
推薦	応募	氏名又は名称	代表者の氏名	団体の目的	構成員数(人)	構成員の資格	性別	年齢	職業	農地利用最適化推進委員への推薦の有無	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者の有無	推薦又は応募の理由	農地利用最適化推進委員への応募の有無
	○										勝井 洋一	男	76	農業	昭和36年 県立豊津高等学校卒業 昭和36年 スベロ機械工業入社 昭和59年 スベロ機械工業退社 昭和59年 平田パッキン工業入社 平成11年 平田パッキン工業退社 平成11年 九州電力(株)入社 平成20年 九州電力(株)退社 平成25年 農業委員 平成28年 農地利用最適化推進委員	3反半耕作、畑少々 野菜少々JA出荷	無	現在、推進委員ですが、今一度勉強したい。	有
	○										村上 高茂	男	70	農業	元犀川町役場職員(平成20年3月退職) 元犀川町農業委員会事務局長 みやこ町農地利用最適化推進委員	農業機械完備、自分で 農業(水稲)作業を行っ ている。	無	農業に関する知識、学識経験者としての経 歴を活かし中立的な立場で公平な判断し農 業委員会等に関する法律などの関連法令 に規定される業務を適切に行って行きま す。	無
	○										塚本 慶四郎	男	75	無職	北海道大学工学部卒業 三井鉱山(株)入社(芦別鉱業所配属) 三井鉱山(株)移籍(三池鉱業所) 三池港物流(株)社長に就任 苅田港海陸運送(株)社長に就任 平成18年退任 現在に至る	1.椎茸、平茸の原木・菌 床工場栽培 2.メロンの通年ハウス 栽培 3.耐雪ハウスによる野 菜通年栽培 4.マッシュルームのハウ ス栽培 5.ヒマワリからの油抽出 (食用) 6.七面鳥の飼育	無	みやこ町の主たる産業は農業である。す でに高齢者が終農しており、若者の後継者 不足の為、耕作放棄地の急増、地域崩壊 への危機的状況にある。現状把握と行政・ 農業従事者、一般町民一体となり対策を考 え、実行に移すことが急務であると思う。左 記の会社、農業経営の経験や知見を微力 ながら、農業の発展、地域の活性化のため に、役立てたいと応募した。	有
○		国分地区営農集団組合	田中 利夫	コストの低減並びに増収	58	地区内居住農業者 並びに地区内地権 者				無	田中 利夫	男	68	農業	スベロ機械(株) 50年勤務 国分地区営農集団組合長 大正池水利組合組合長	国分地区営農集団組 合にて水稲200a、麦 1500a、大豆1500a 個人経営 水稲40aを 輪作(米、麦、大豆)畑 10a	無	代表者として、地区内の営農全般を網羅 し、積極的に営農事業に取り組むと同時 に、水利組合組合長としても、手腕を発揮し集 落の中に於いても中核的存在である。	
○		向井 忍 有馬 善徳 福山 孝吉					男 男 男	69 68 76	農業 農業 農業	有	持永 貞秀	男	68	農業	2007年4月～2016年3月 3期農業委員 2016年5月～2019年3月迄農地利用最適化推 進委員を継続中である。	水田 1.2ha、畑20aで 現在農業経営を実施し ている。	無	現在、農地最適化委員であり、地域の事に 精通している。 耕作放棄地の解消、発生防止に取り組ん でいる。 人・農地プラン等、地域の農業者と話し合 い、問題点を解消している。	